

## 第45回教育研究論文審査 入賞論文の紹介

### 【入選論文】

分野	国語	所属校・氏名	宇和島市立明倫小学校 赤松 聖則
主題	文章を吟味・評価しながら読む力の育成に関する研究 －自作教材の比べ読み・重ね読みを通して－		
講評	本論文には、文章を吟味・評価しながら読む力の育成のストラテジー（戦略）が熱く語られている。特に、吟味・評価読みの基本的な考え方を示した上で、比べ読み・重ね読みのため、自らが作成した教材である『金星新聞』は、見事である。既成の新聞記事を安易に使用しないで、教育目標に照らして教材開発している姿は、学びたいものである。		

分野	算数・数学	所属校・氏名	松山市立姫山小学校 猪崎 誠二
主題	学び合う場の工夫によって確かな学力を身に付ける算数科授業 －3・4年生の授業実践を通して－		
講評	「学び合う場」の工夫をし、子ども同士の「考え方」を磨き合うポイントが明確に示され、その実践成果が見事にまとめられている。先行研究としての文献研究が多い中、優れた先輩の実践から学び、それを真似し、自らのものにするという真摯な筆者の姿勢が素晴らしい。3か年の継続研究で、学力向上のための熱意が感じられる。		

分野	理科	所属校・氏名	今治市立日高小学校 松下 準市
主題	小学校理科の問題解決過程における科学的な思考力・表現力を育てる言語活動の充実改善 －第4学年「水の3つの姿」の授業を通して－		
講評	「科学的な思考力・表現力を育てる言語活動は、どうすればよいか」の「問い」に対する明確で緻密な教育実践が語られている。「記述式評価問題」の苦手な子どもたちに「考えを表す言葉」を示し、実践し、それを論証しており、秀一な論文である。仮説検証数を絞った方が、根拠を明確に伝えられる論文となったかも知れない。そうなれば特選ものである。		

分野	図工・美術	所属校・氏名	四国中央市立小富士小学校 渡邊 雅子
主題	感性を働かせながら生き生きと表現する児童を育てる造形遊びの在り方 －「光のハーモニー 小富士ファンタジーワールド」の活動を通して－		
講評	「感性を育てるためには、ここまでやる必要があるんだ」という筆者の熱意が伝わってくる論文である。この実践を体験した子どもたちは、一生忘れられることはないだろう。指導と評価の計画も見通しを持って実践されており、見事である。子どもの発想を広げるための教師サイドの「しかけ」も工夫されており、学ぶことができる。		

分野	保健体育	所属校・氏名	松山市立久枝小学校 谷本 雄一
主題	全員が参加できるポートボールの授業の工夫 －ボールを持たないときの動き方（サポート）を重視したゲームの工夫－		
講評	全員が参加できる体育の授業を創造するアイデアがたくさん読み取れる論文である。特に、「ボールを持たないときの動き方」に視点を置いている点は、これまでにない新鮮で、知的な刺激をおおいに受ける。筆者の研究の着眼点の新奇性・独自性が高く評価できる上に、形成的な授業評価もなされており、この実践の汎用性が期待できる。		

## 【佳作論文】

分野	国語	所属校・氏名	松山市立久枝小学校 東山 将大
主題	キャッチコピーで読み解くファンタジー教材 －6年「きつねの窓」の指導を通して－		
講評	6年生のファンタジー教材を、キャッチコピーを基にした単元構成で取り組み、知識・技能の習得と活用に大きな成果を上げた実践研究で、着眼点に優れた研究論文である。		

分野	算数・数学	所属校・氏名	宇和島市立天神小学校 二宮 敬之介 (代表)
主題	習熟度別少人数指導の効果的な在り方 －個に応じた指導による第6学年算数「比例と反比例」単元を通して－		
講評	6年生の「比例と反比例」の単元で、習熟度別少人数指導の実践を仮説検証型で実践研究し、きめ細やかな指導で大きな成果を上げた研究論文である。検証方法も客観性がある。		

分野	保健体育	所属校・氏名	砥部町立広田小学校 弘岡 真一
主題	小規模校のチームスポーツにおいて、児童相互の関わり合いを深めていく指導方法の工夫 －全校児童で行うタグラグビーを通して－		
講評	小規模校の実態を踏まえて全校体育でタグラグビーを取り上げ、ルールや学習過程・指導方法等を工夫して取り組み、人間的な関わり合いを深めた、堅実性の高い研究論文である。		

分野	総合的な学習	所属校・氏名	久万高原町立仕七川小学校 大塚 翔
主題	自然への感性を高める学習指導の研究 －ふるさと仕七川の自然にかかわる体験活動を通して－		
講評	3・4年複式学級での総合的な学習の時間において、子どもたちの自然への感性を高めた誠実な実践研究で、質的研究アプローチに意欲的に取り組んだ教育論文である。今後の研究深化が楽しみである。		

分野	図書館教育	所属校・氏名	西条市立西条東中学校 戸田 美喜子
主題	生徒が求める魅力的な学校図書館経営と言語活動を充実させる読書指導の在り方		
講評	委員会（生徒会）を活用して、生徒の主体性を引き出しながら取り組んでいる。また、数々の具体的な実践が紹介され、学校現場でそのまま活用できる手立ても示されおり、参考となる研究論文である。		

分野	特別支援教育	所属校・氏名	西予市立狩江小学校 田中 百合
主題	「話し言葉」と「書き言葉」の基礎を育てる指導の工夫 －適切な助詞の使い方の学習を通して－		
講評	研究目的が明確で、仮説・実践・検証の過程が的確で、論理性の高い論文である。実践自体はオーソドックスであるが、児童の観察がきめ細かく、適切な指導がなされている。		

分野	人権教育	所属校・氏名	松山市立小野小学校 菊池 準子
主題	自分の『生』をみつめることができる教育活動の在り方 ー性教育を核にした取組の中でー		
講評	低学年の「生」と「性」をつなぐ具体的実践として、教材選択・作成、授業構想など、追試が可能な論文である。確固たる教育観から、教育課程の許容範囲内を探りながらの実践は、教師の姿勢としても手本となる。		

分野	その他	所属校・氏名	松山市立素鷲小学校 濱石 一利
主題	キャリア教育の視点から教育活動を振り返る ー第5学年での実践を通してー		
講評	現在、多くの教室で展開されている教育活動を、「キャリア教育視点」からの組み直しという手法は実践的であり、現場で参考にして欲しい視点である。基礎的・汎用的能力の把握・分析も論理的に行った論文である。		